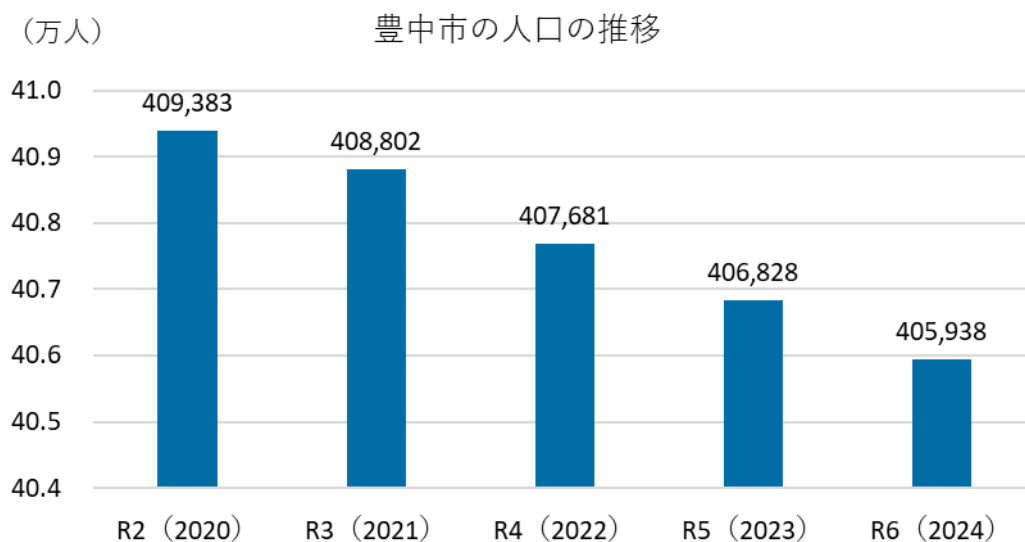


1 人口

1.1 人口

(1) 全市域

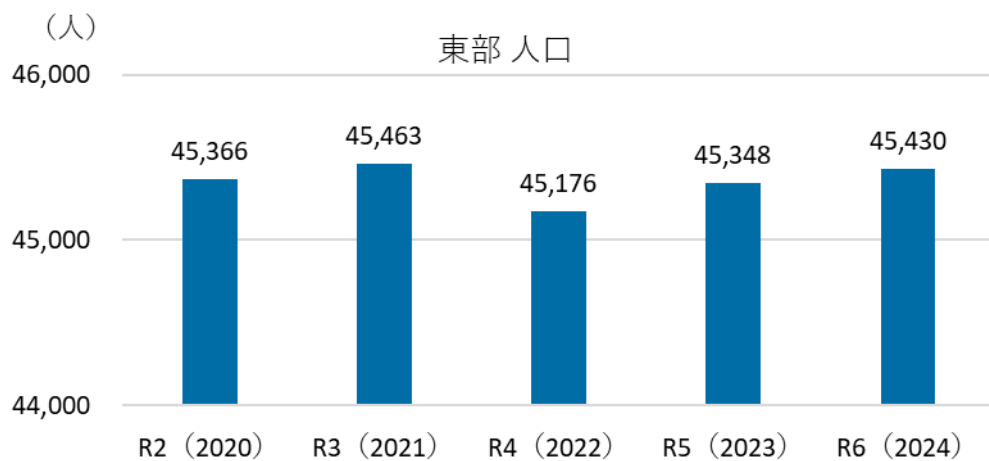
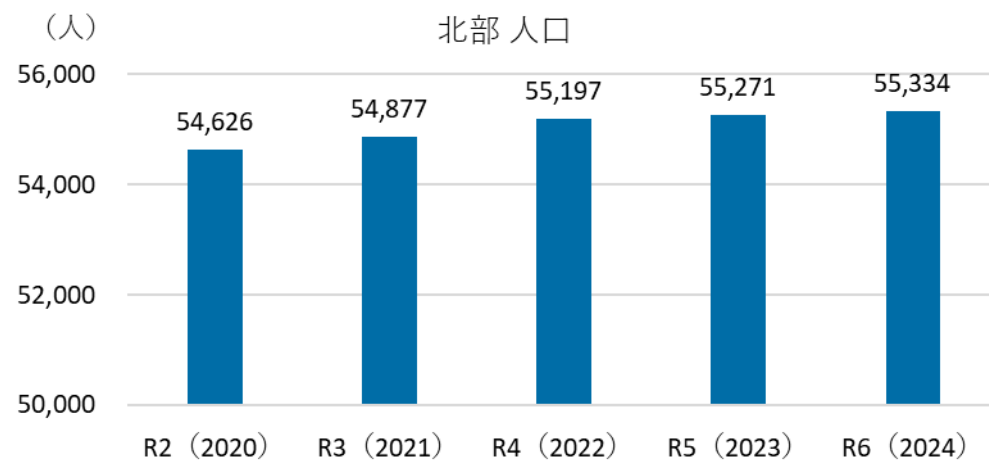
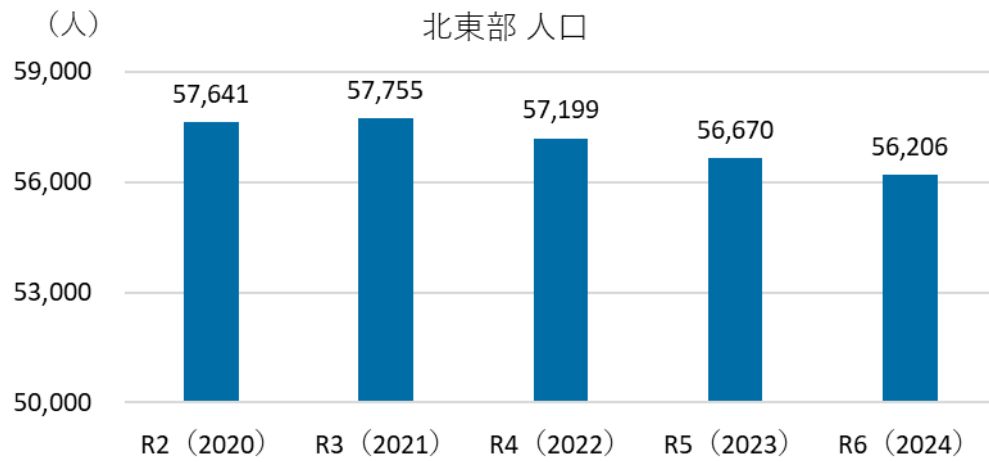
住民基本台帳に基づく令和 6 年（2024 年）における豊中市の人口は、405,938 人となった。令和 2 年（2020 年）までは増加傾向にあったが、それ以降は減少傾向にある。令和 6 年の人口は、令和 2 年から 3,445 人の減少（▲0.8%）、令和 3 年（2021 年）から 2,864 人の減少（▲0.7%）となっている。

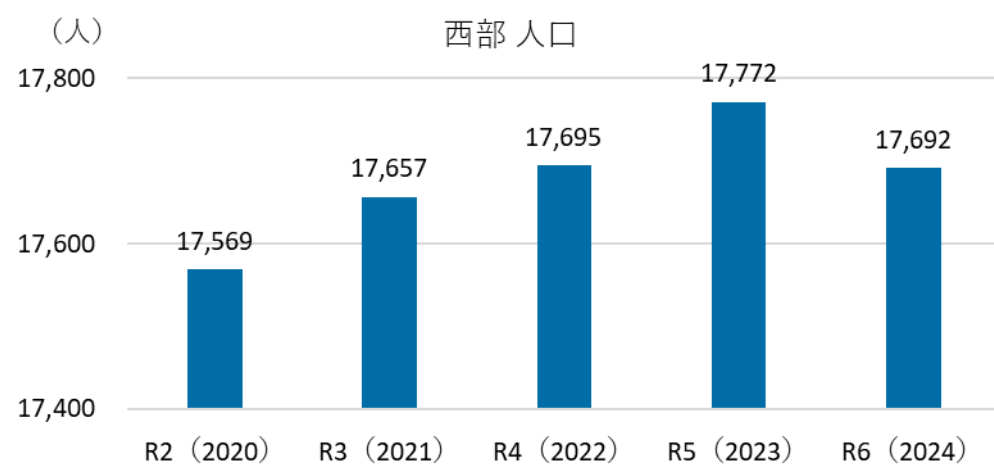
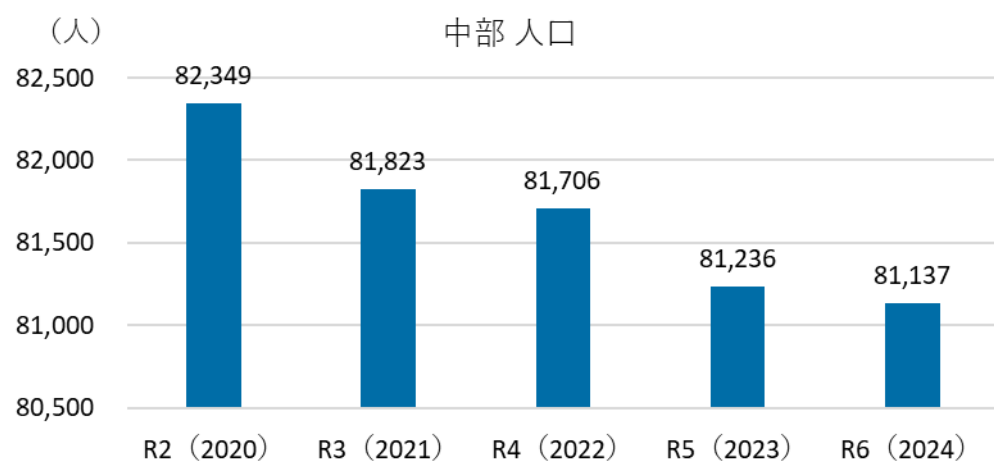
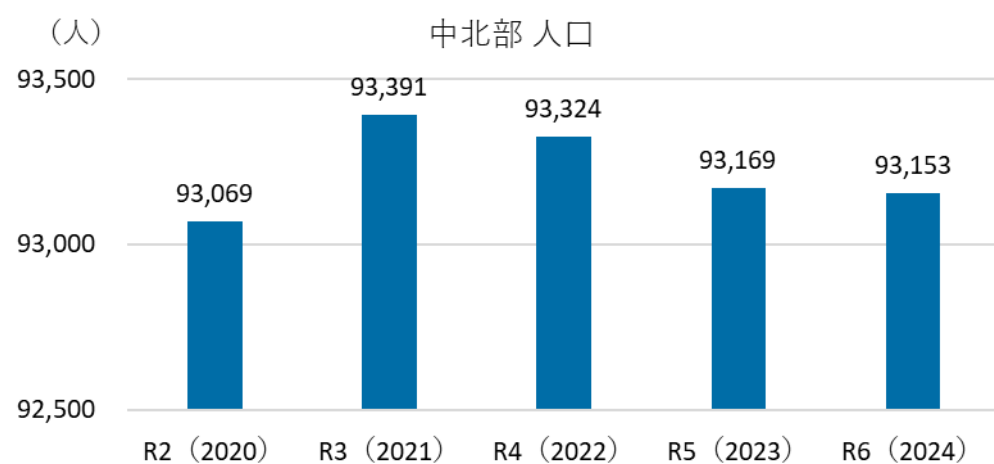


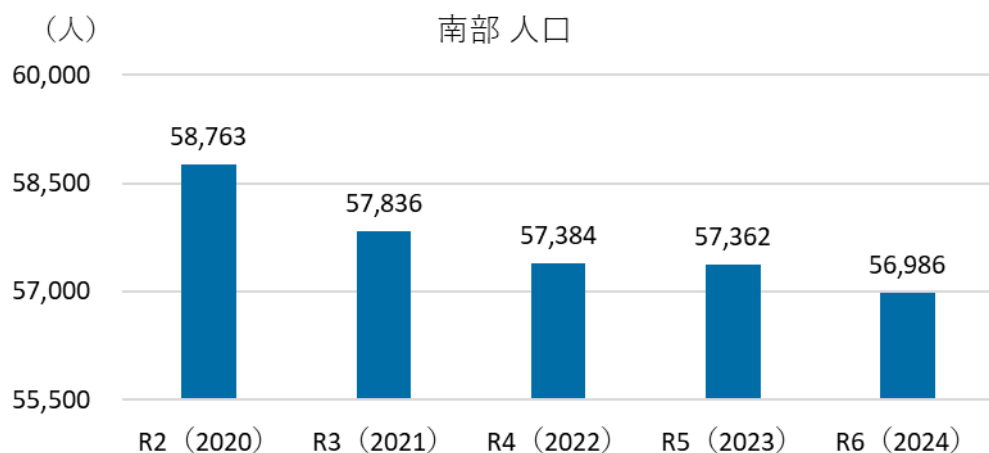
(2) 7 地域

令和 6 年（2024 年）における人口は、中北部（93,153 人）、中部（81,137 人）、南部（56,986 人）の順が多い。

令和 2 年（2020 年）から人口が増加した地域は、増加率が高いほうから順に北部（1.3%・708 人）、西部（0.7%・123 人）、中北部（0.1%・84 人）、東部（0.1%・64 人）である。減少した地域は、南部（▲3.0%・▲1,777 人）、北東部（▲2.5%・▲1,435 人）、中部（▲1.5%・▲1,212 人）である。







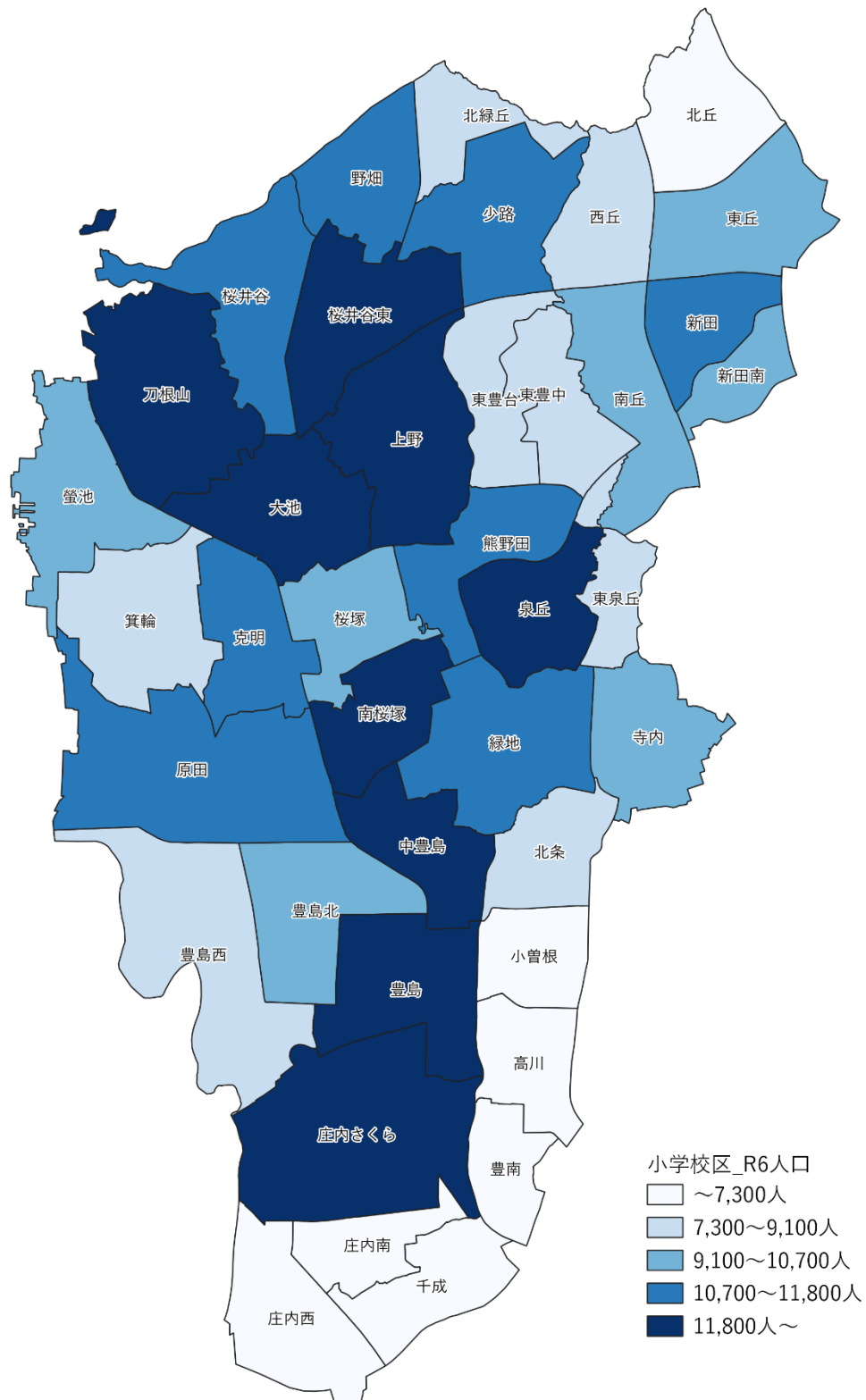
(3) 小学校区

令和 6 年 (2024 年) の人口を小学校区別に見ると、多い校区から順に、庄内さくら (22,974 人)、上野 (16,780 人)、桜井谷東 (15,020 人)、刀根山 (14,879 人)、大池 (14,248 人) である。人口が少ない校区は、庄内西 (6,077 人)、高川 (6,189 人)、千成 (6,202 人)、庄内南 (6,339 人)、豊南 (6,380 人) である。

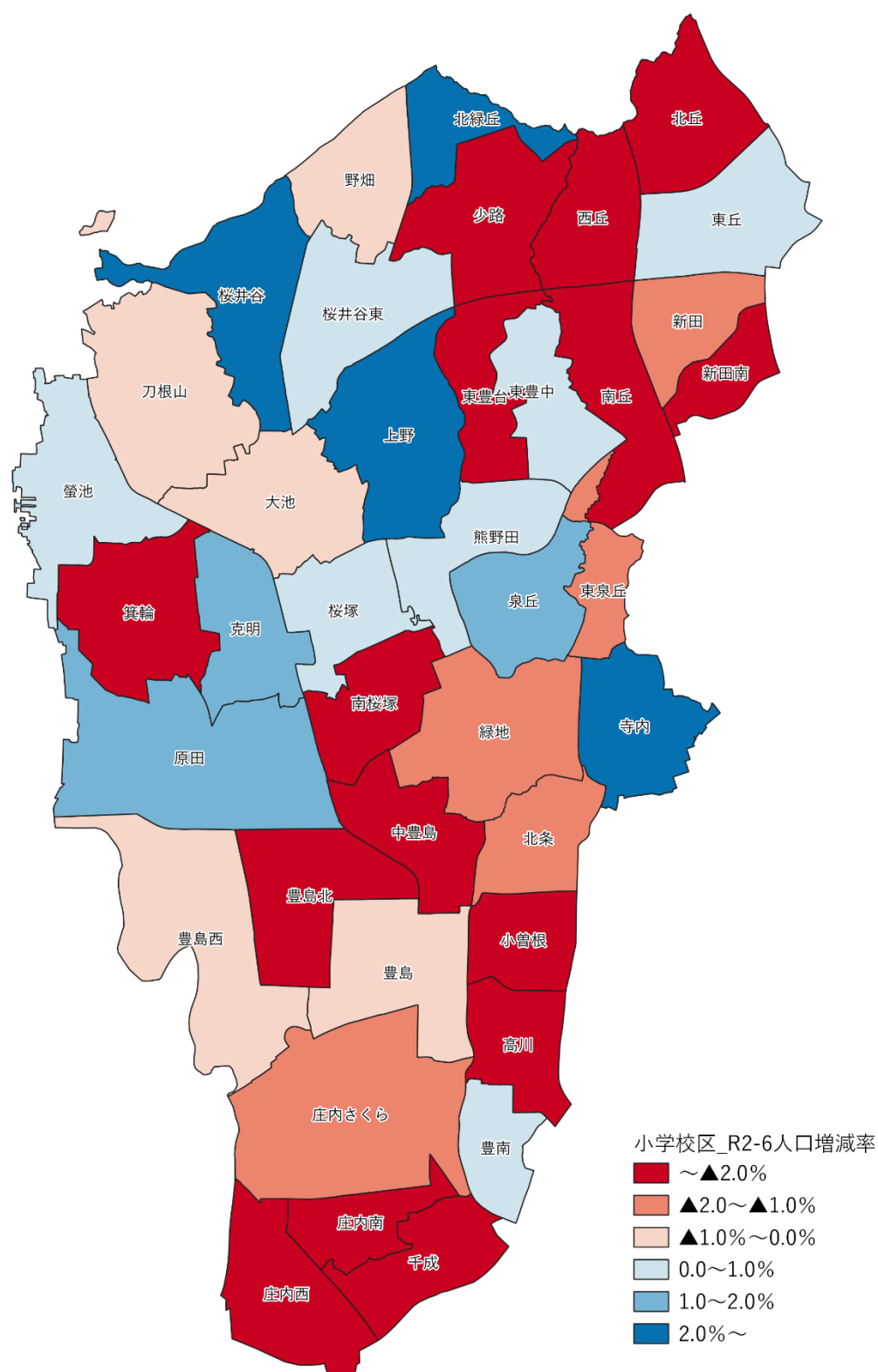
令和 2 年 (2020 年) からの人口増加率が高い校区、減少率が高い校区はそれぞれ以下のとおりである。

人口増加率が高い小学校区					人口減少率が高い小学校区				
	R2	R6	増加数	増加率		R2	R6	減少数	減少率
北緑丘	6,922	7,481	559	8.1	北丘	7,503	6,969	▲ 534	▲ 7.1
桜井谷	11,002	11,510	508	4.6	庄内南	6,774	6,339	▲ 435	▲ 6.4
寺内	9,936	10,229	293	2.9	庄内西	6,422	6,077	▲ 345	▲ 5.4
上野	16,411	16,780	369	2.2	千成	6,491	6,202	▲ 289	▲ 4.5
泉丘	11,715	11,913	198	1.7	少路	11,976	11,499	▲ 477	▲ 4.0

小学校区別 令和 6 年（2024 年）人口



小学校区別 令和 2～6 年（2020 年～2024 年）人口増減率

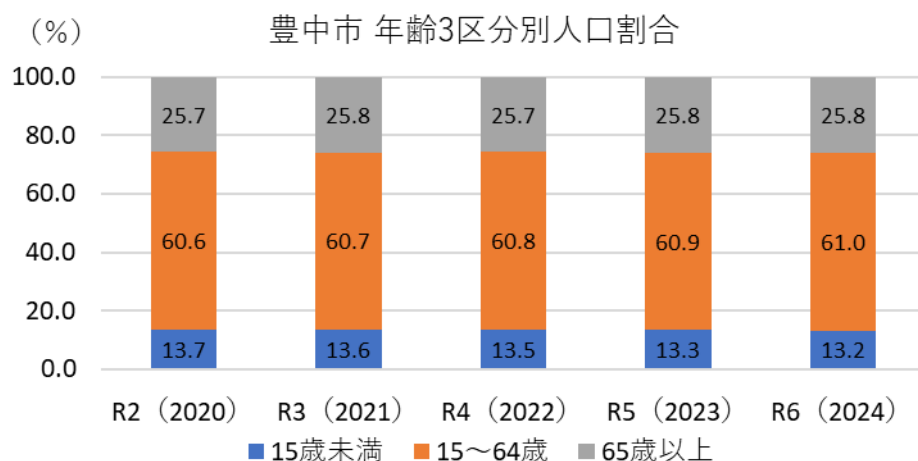
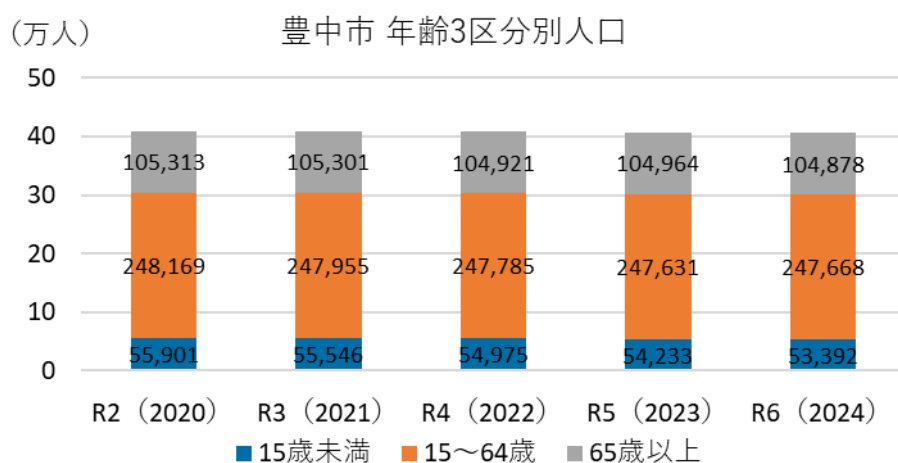


1.2 年齢別

(1) 全市域

令和 6 年（2024 年）の 15 歳未満人口は 53,392 人（13.2%）、15～64 歳人口は 247,668 人（61.0%）、65 歳以上人口は 104,878 人（25.8%）である。

令和 2 年（2020 年）からの変化を見ると、15 歳未満人口は▲2,509 人（▲4.5%）の減少、15～64 歳人口は▲501 人（▲0.2%）の減少、65 歳以上人口は▲435 人（▲0.4%）の減少である。



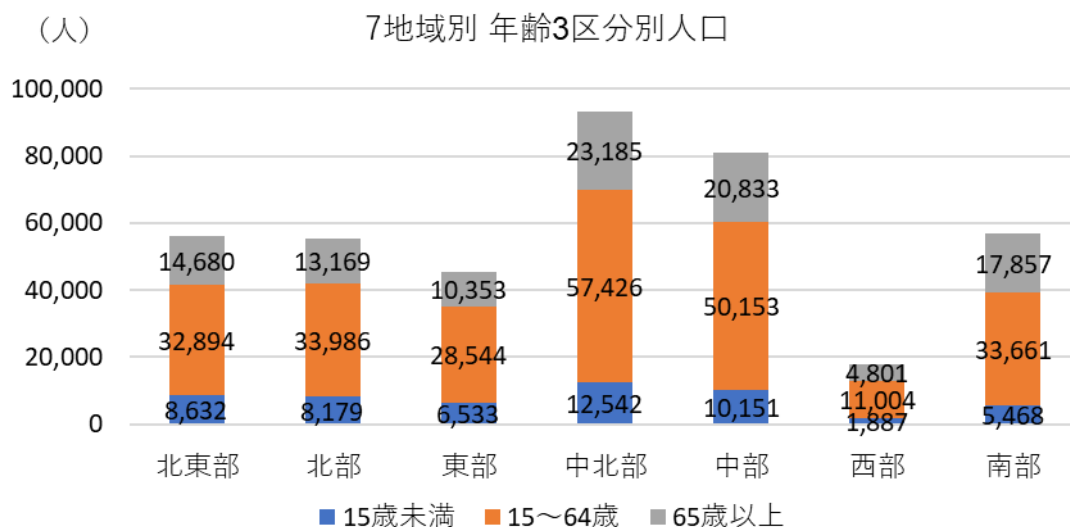
(2) 7 地域

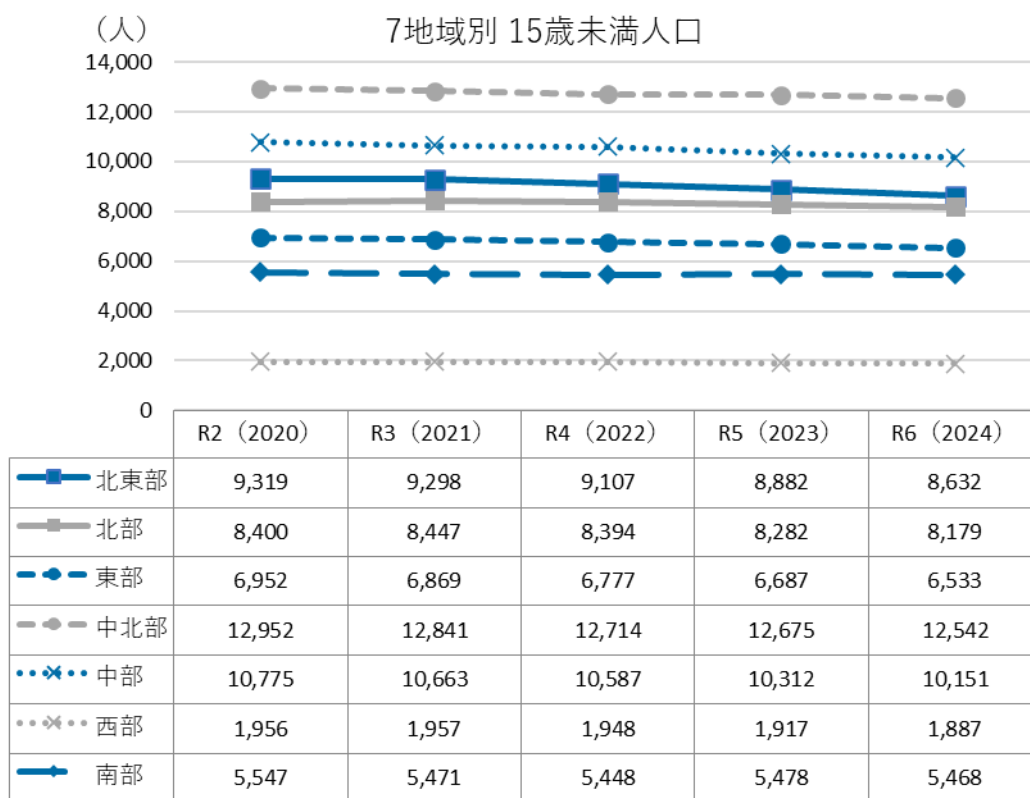
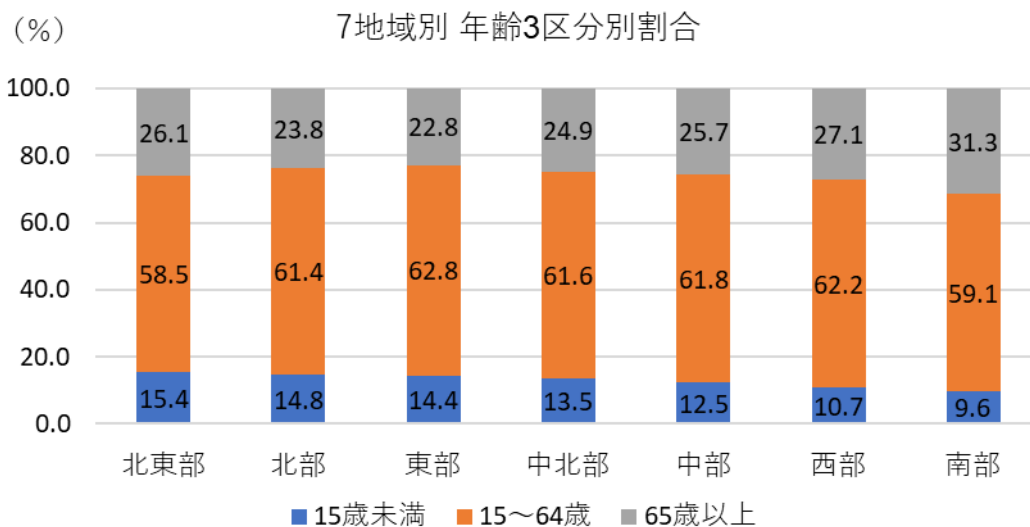
令和 6 年（2024 年）の各地域の年齢別人口を見ると、15 歳未満人口は中北部（12,542 人）、中部（10,151 人）、北東部（8,632 人）の順に多い。割合が高いのは北東部（15.4%）、北部（14.8%）、東部（14.4%）の順である。直近 5 年間を見ると、すべての地域で減少している。減少数が多いほうから順に、北東部（▲687 人・▲7.4%）、中部（▲624 人・▲5.8%）、

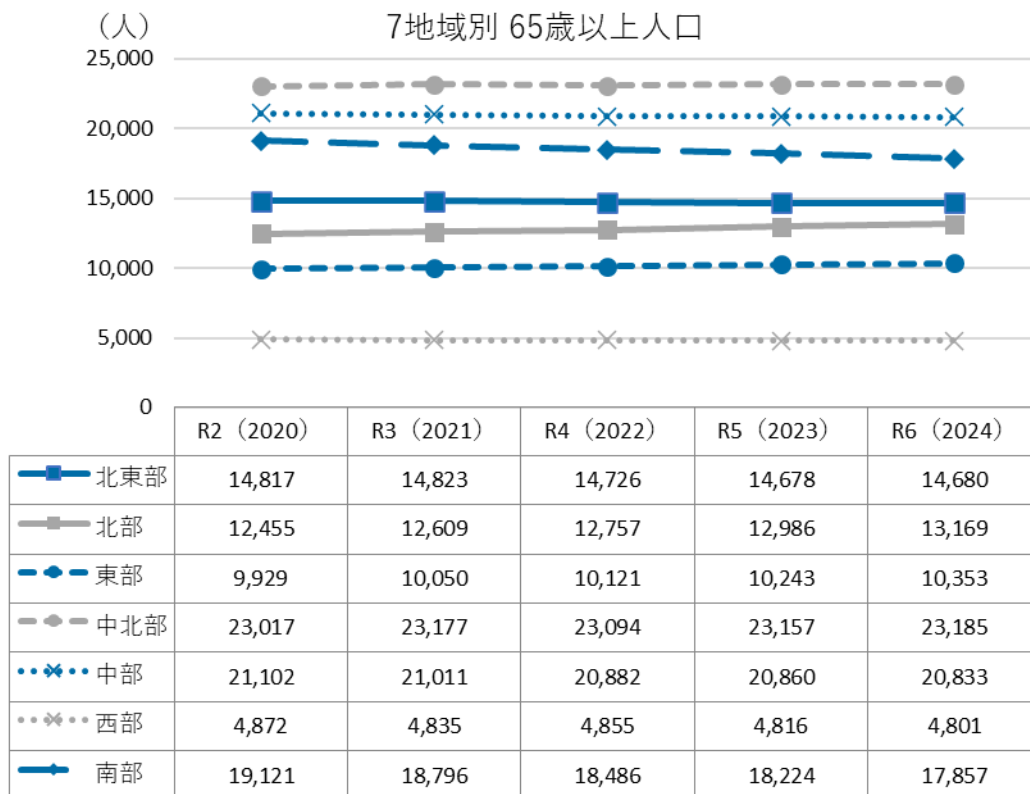
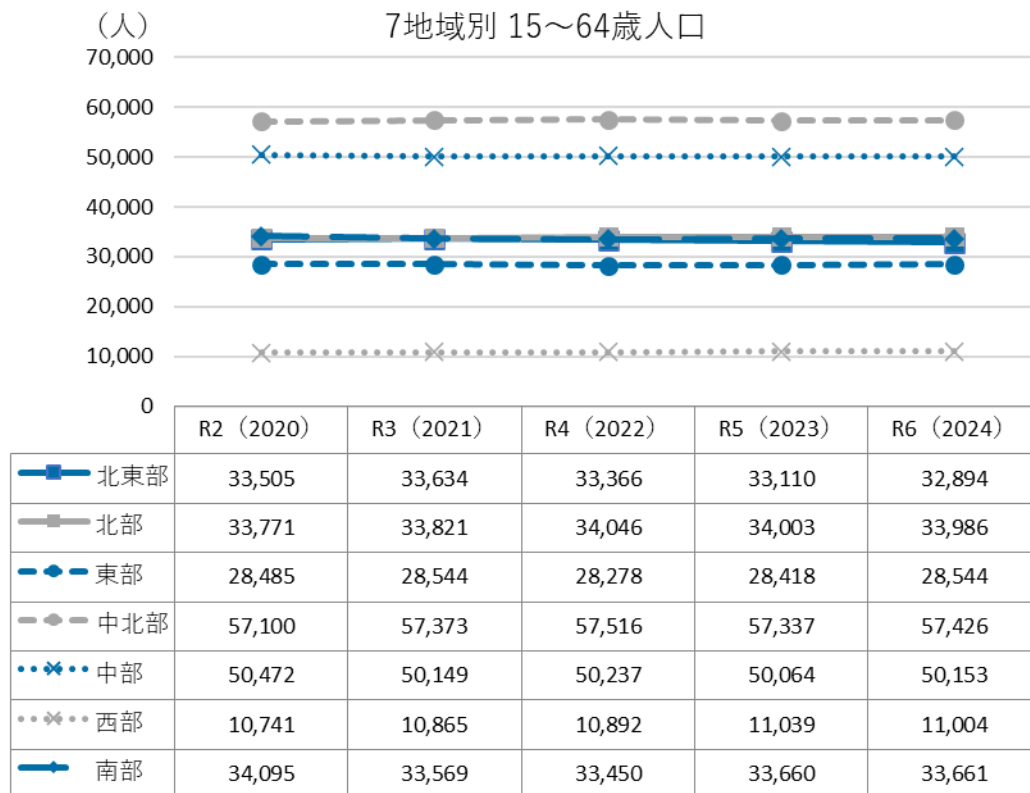
東部（▲419 人・▲6.0%）、中北部（▲410 人・▲3.2%）、北部（▲221 人・▲2.6%）、南部（▲79 人・▲1.4%）、西部（▲69 人・▲3.5%）である。

令和 6 年（2024 年）の 15～64 歳人口は、中北部（57,426 人）、中部（50,153 人）、北部（33,986 人）の順に多い。割合が高いのは東部（62.8%）、西部（62.2%）、中部（61.8%）、中北部（61.6%）、北部（61.4%）の順である。最近 5 年間を見ると、増加数が多いほうから順に中北部（326 人・0.6%）、西部（263 人・2.4%）、北部（215 人・0.6%）、東部（59 人・0.2%）である。減少しているのは、北東部（▲611 人・▲1.8%）、南部（▲434 人・▲1.3%）、中部（▲319 人・▲0.6%）である。

令和 6 年（2024 年）の 65 歳以上人口は、中北部（23,185 人）、中部（20,833 人）、南部（17,857 人）の順に多い。割合が高いのは南部（31.3%）、西部（27.1%）、北東部（26.1%）の順である。最近 5 年間の変化を見ると、増加数が多いほうから順に北部（714 人・5.7%）、東部（424 人・4.3%）、中北部（168 人・0.7%）である。減少しているのは、南部（▲1,264 人・▲6.6%）、中部（▲269 人・▲1.3%）、北東部（▲137 人・▲0.9%）、西部（▲71 人・▲1.5%）である。







(3) 小学校区

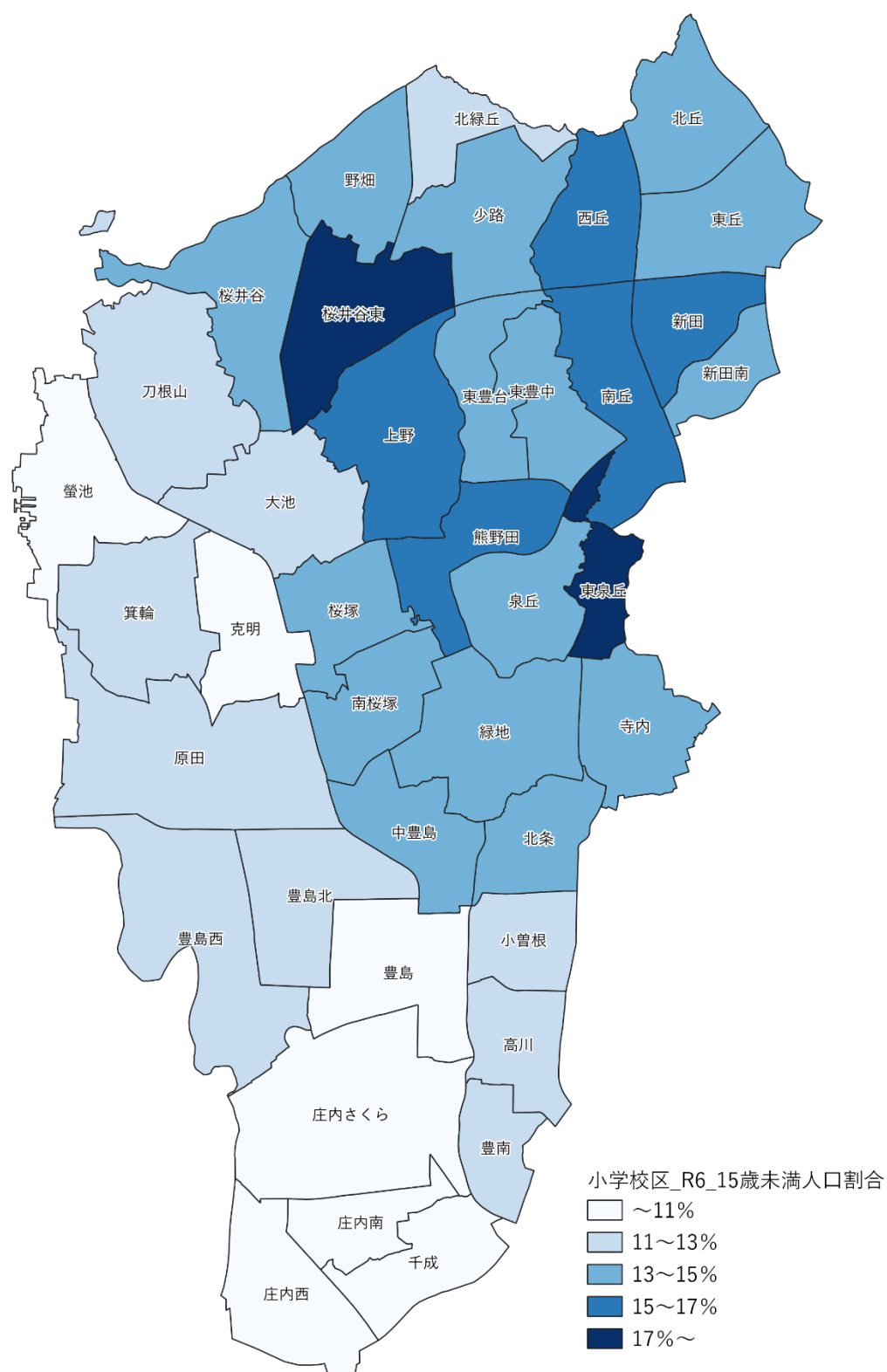
令和 6 年（2024 年）の年齢別人口の割合が高い小学校区、低い小学校区はそれぞれ以下のとおりである。

15 歳未満人口割合が高い小学校区				15 歳未満人口割合が低い小学校区			
	総人口	15 歳未満	割合		総人口	15 歳未満	割合
桜井谷東	15,020	2,702	18.0	庄内南	6,339	511	8.1
東泉丘	8,514	1,492	17.5	庄内さくら	22,974	1,978	8.6
新田	11,645	1,964	16.9	螢池	10,422	924	8.9
南丘	10,564	1,723	16.3	庄内西	6,077	542	8.9
西丘	8,273	1,295	15.7	千成	6,202	598	9.6

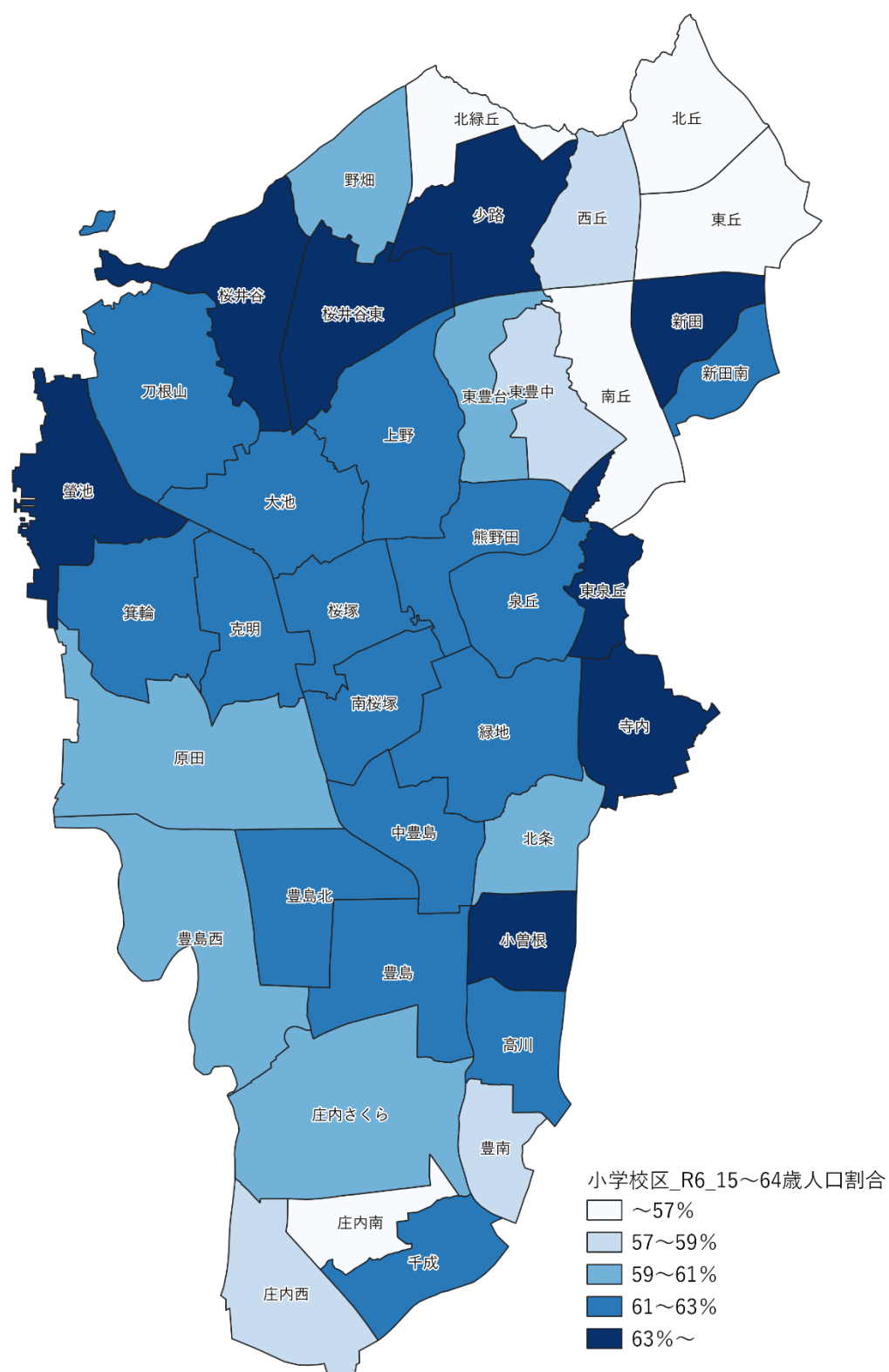
15～64 歳人口割合が高い小学校区				15～64 歳人口割合が低い小学校区			
	総人口	15～64 歳	割合		総人口	15～64 歳	割合
寺内	10,229	6,861	67.1	庄内南	6,339	3,291	51.9
螢池	10,422	6,801	65.3	北丘	6,969	3,630	52.1
新田	11,645	7,478	64.2	北緑丘	7,481	3,923	52.4
桜井谷	11,510	7,341	63.8	南丘	10,564	5,886	55.7
桜井谷東	15,020	9,569	63.7	東丘	9,609	5,388	56.1

65 歳以上人口割合が高い小学校区				65 歳以上人口割合が低い小学校区			
	総人口	65 歳以上	割合		総人口	65 歳以上	割合
庄内南	6,339	2,537	40.0	桜井谷東	15,020	2,749	18.3
北緑丘	7,481	2,600	34.8	新田	11,645	2,203	18.9
北丘	6,969	2,386	34.2	寺内	10,229	1,939	19.0
庄内西	6,077	2,031	33.4	東泉丘	8,514	1,640	19.3
庄内さくら	22,974	7,346	32.0	桜井谷	11,510	2,530	22.0

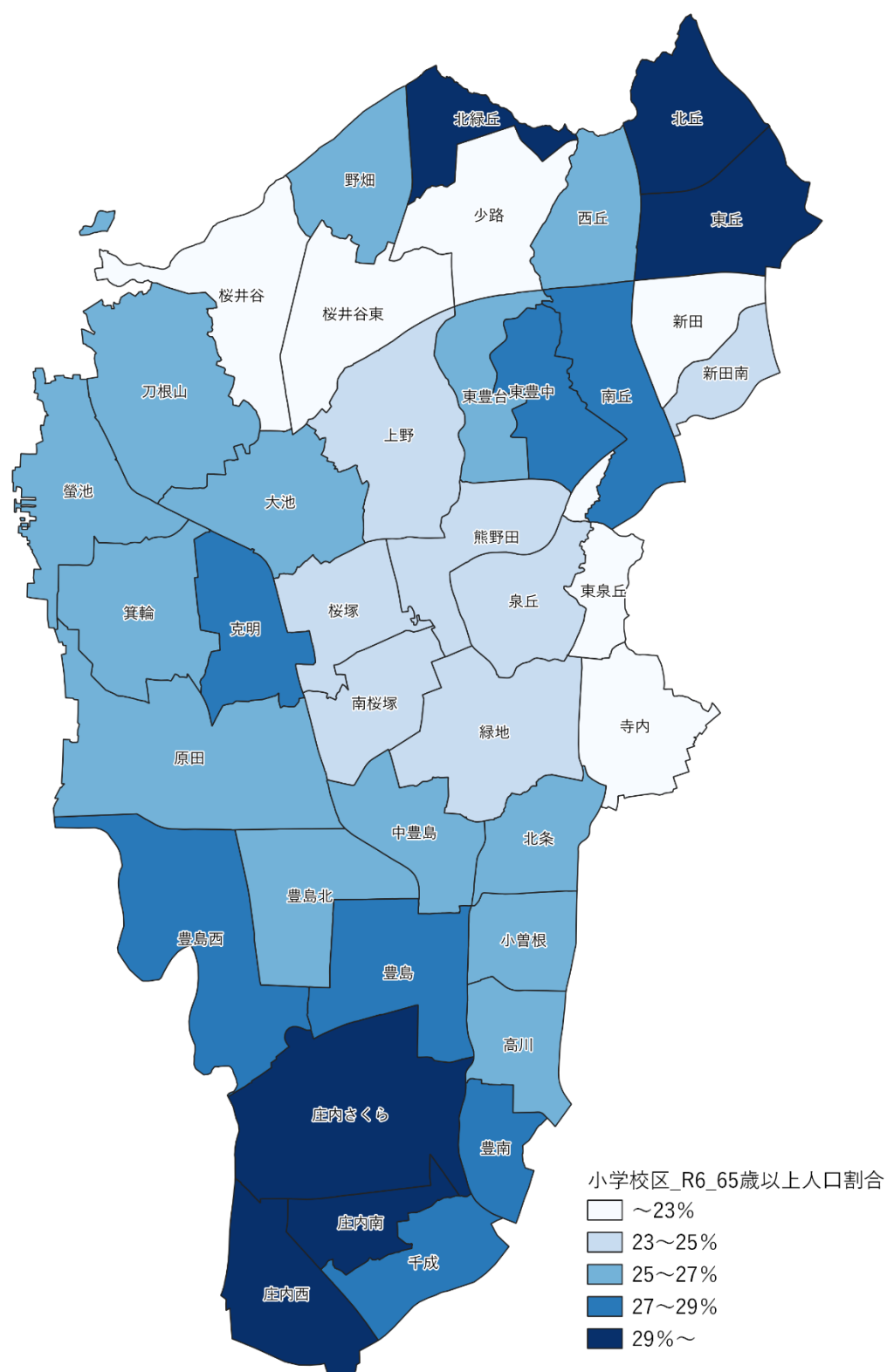
小学校区別 令和 6 年（2024 年）15 歳未満人口割合



小学校区別 令和 6 年（2024 年）15～64 歳人口割合



小学校区別 令和 6 年（2024 年）65 歳以上人口割合



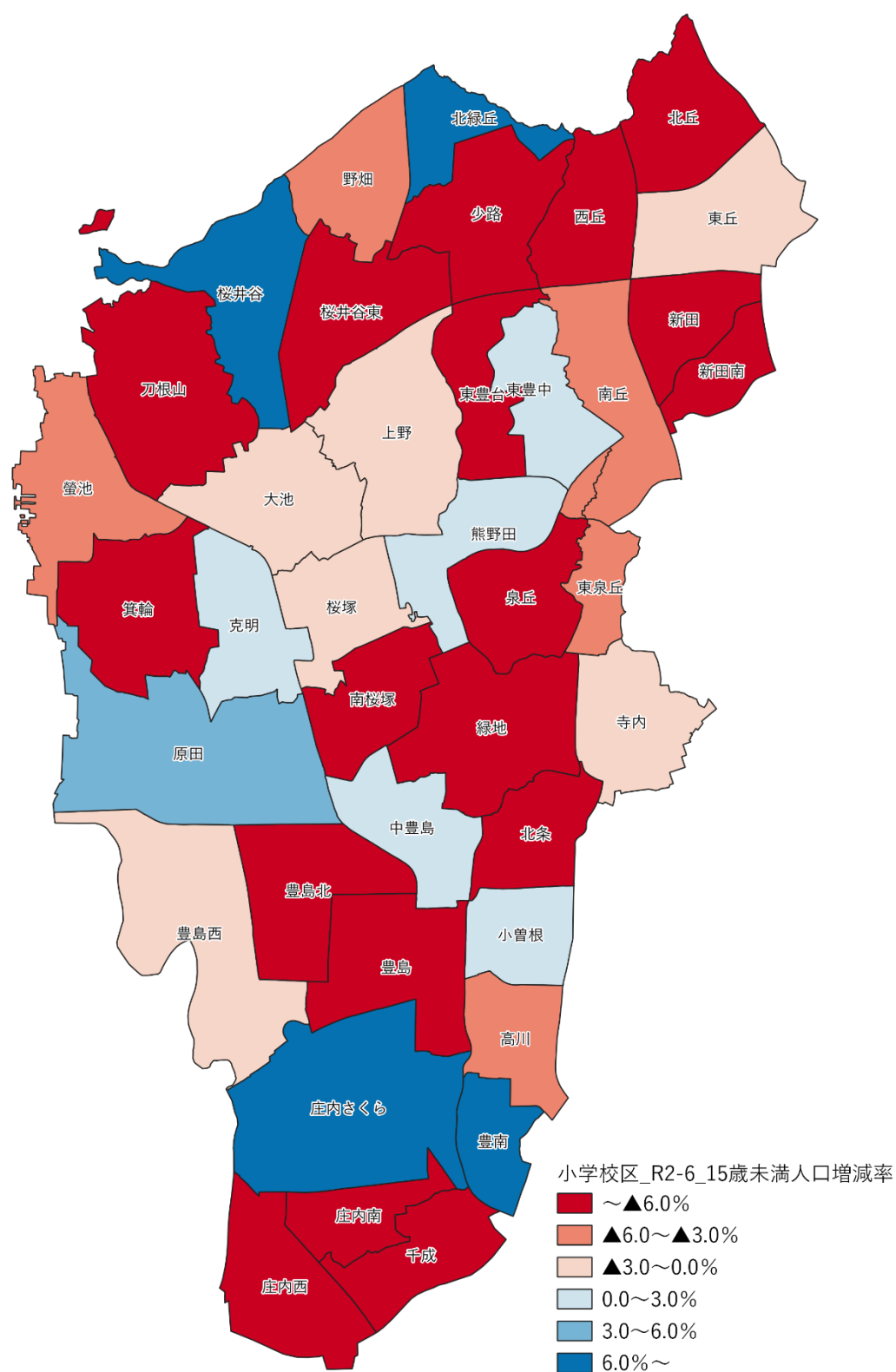
令和２年（2020年）から令和６年（2024年）にかけての年齢別の増減率を小学校区別に見ると、結果はそれぞれ以下のとおりである。

15歳未満人口増加率が高い小学校区					15歳未満人口減少率が高い小学校区				
	R2	R6	増加数	増加率		R2	R6	減少数	減少率
北緑丘	795	958	163	20.5	東豊台	1,408	1,165	▲ 243	▲ 17.3
桜井谷	1,487	1,639	152	10.2	少路	1,920	1,625	▲ 295	▲ 15.4
豊南	771	829	58	7.5	西丘	1,485	1,295	▲ 190	▲ 12.8
庄内さくら	1,846	1,978	132	7.2	南桜塚	1,963	1,715	▲ 248	▲ 12.6
原田	1,452	1,500	48	3.3	庄内西	617	542	▲ 75	▲ 12.2

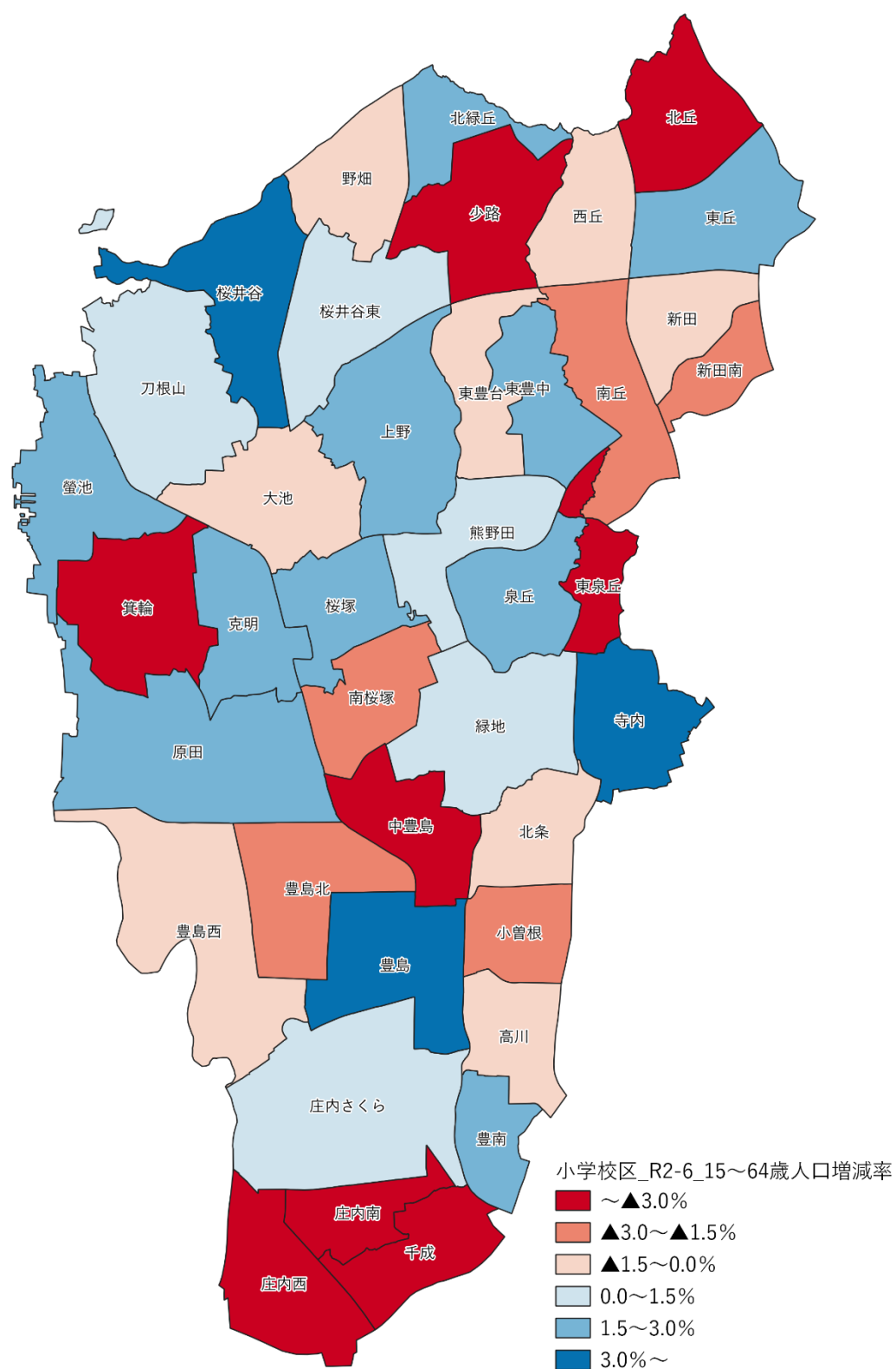
15～64歳人口増加率が高い小学校区					15～64歳人口減少率が高い小学校区				
	R2	R6	増加数	増加率		R2	R6	減少数	減少率
桜井谷	6,937	7,341	404	5.8	北丘	3,940	3,630	▲ 310	▲ 7.9
寺内	6,613	6,861	248	3.8	庄内南	3,515	3,291	▲ 224	▲ 6.4
豊島	7,882	8,152	270	3.4	少路	7,630	7,254	▲ 376	▲ 4.9
螢池	6,601	6,801	200	3.0	庄内西	3,685	3,504	▲ 181	▲ 4.9
上野	9,968	10,253	285	2.9	中豊島	7,856	7,494	▲ 362	▲ 4.6

65歳以上人口増加率が高い小学校区					65歳以上人口減少率が高い小学校区				
	R2	R6	増加数	増加率		R2	R6	減少数	減少率
北緑丘	2,293	2,600	307	13.4	庄内さくら	8,000	7,346	▲ 654	▲ 8.2
東泉丘	1,458	1,640	182	12.5	豊南	1,976	1,832	▲ 144	▲ 7.3
泉丘	2,657	2,888	231	8.7	南丘	3,162	2,955	▲ 207	▲ 6.5
少路	2,426	2,620	194	8.0	豊島	3,836	3,599	▲ 237	▲ 6.2
新田	2,043	2,203	160	7.8	高川	1,693	1,591	▲ 102	▲ 6.0

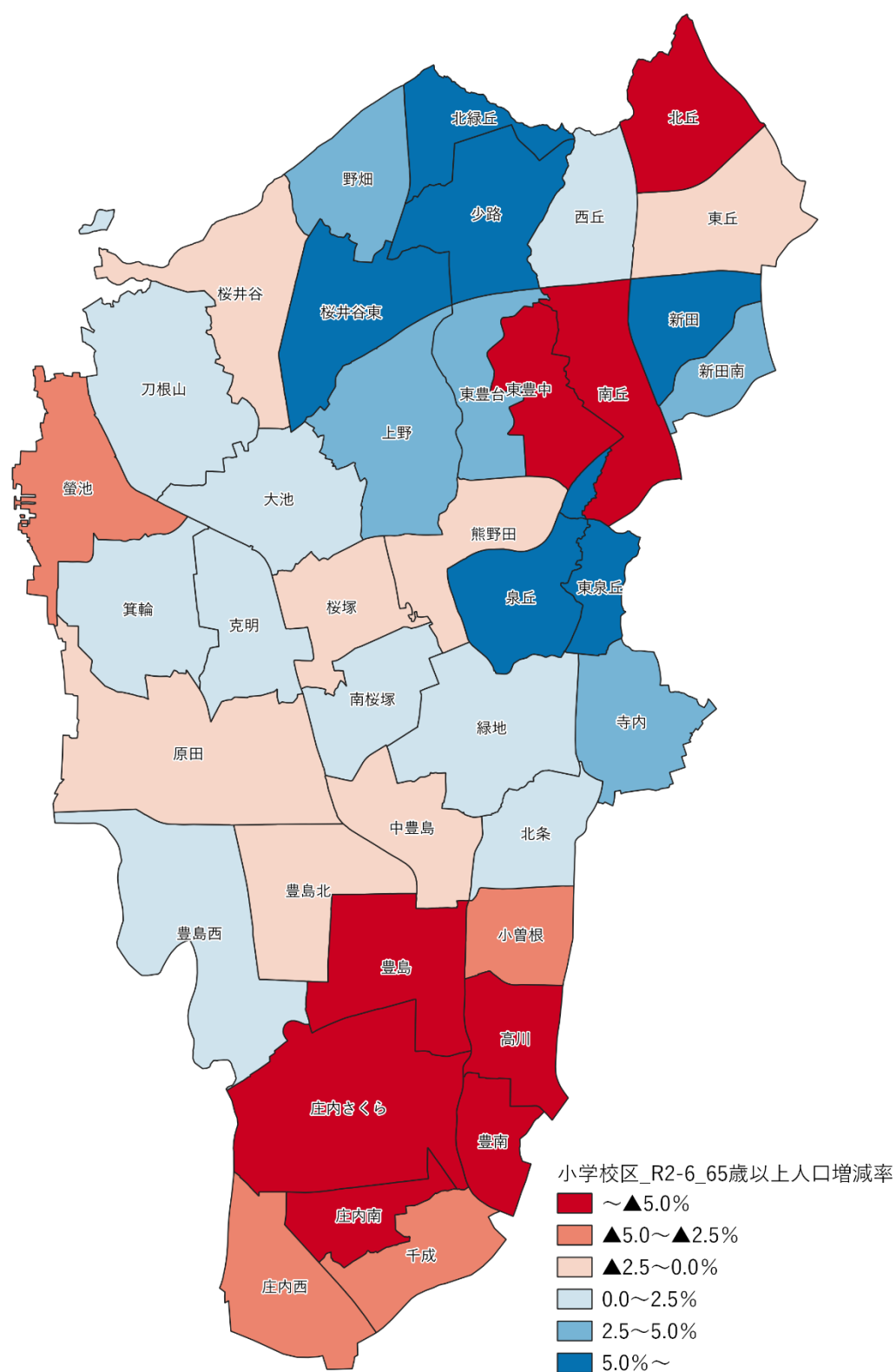
小学校区別 令和 2～6 年（2020～2024 年）15 歳未満人口増減率



小学校区別 令和 2～6 年（2020～2024 年）15～64 歳人口増減率



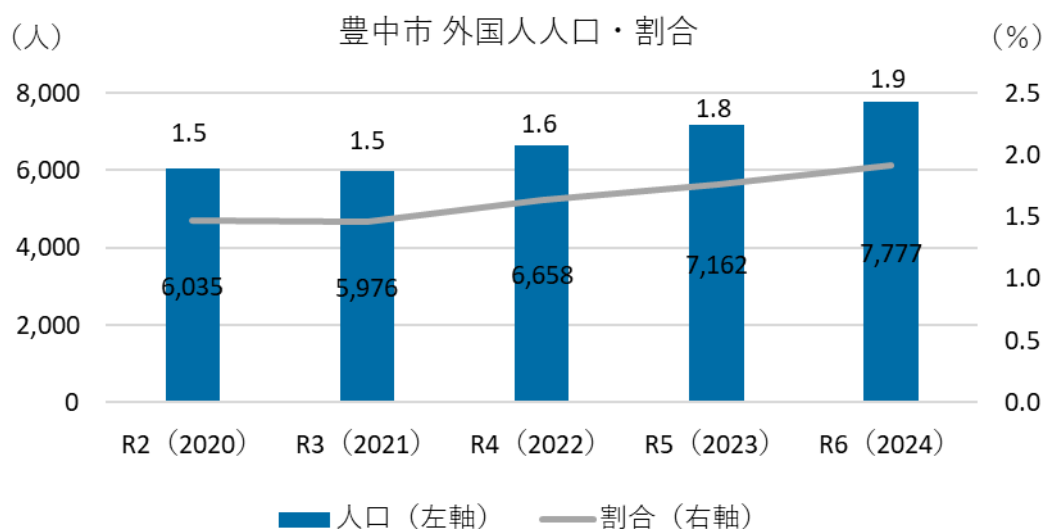
小学校区別 令和 2～6 年（2020～2024 年）65 歳以上人口増減率



1.3 外国人

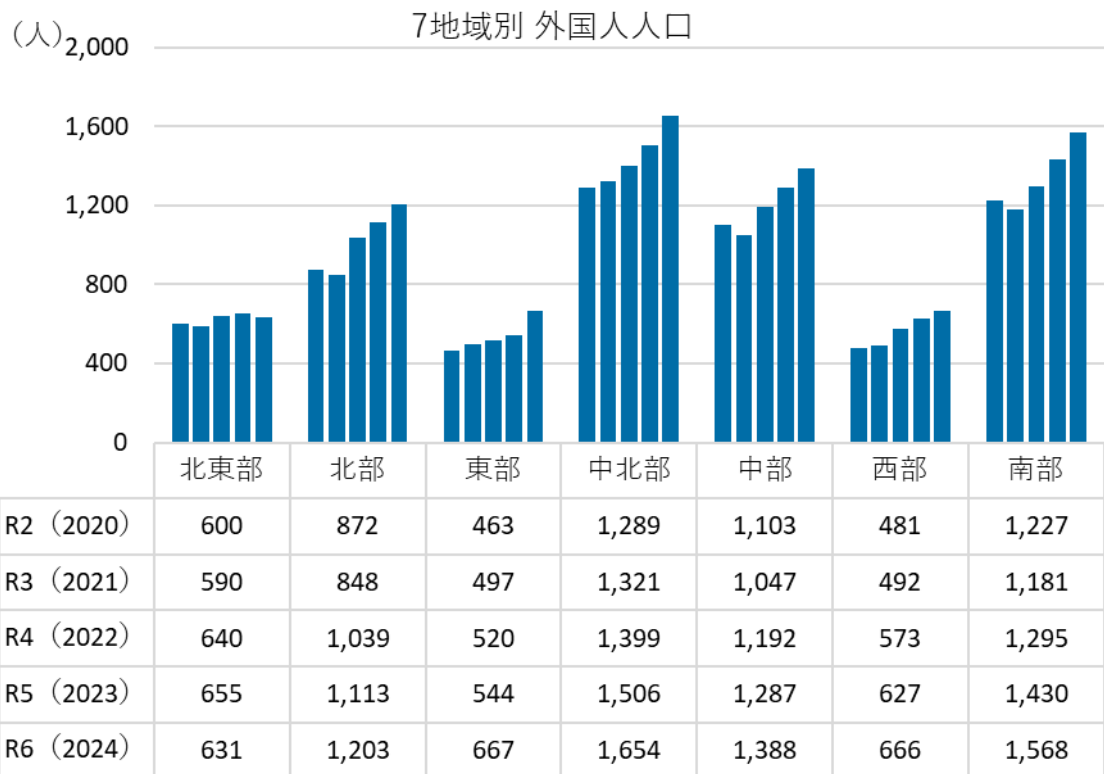
(1) 全市域

令和 6 年（2024 年）における豊中市の外国人人口は 7,777 人となった。令和 2 年（2020 年）から令和 3 年（2021 年）にかけては減少、そこから令和 6 年まで増加している。5 年間で 1,742 人（28.9%）の増加である。



(2) 7 地域

外国人人口の推移を 7 地域別に見ると、いずれの地域でも外国人人口は増加傾向にある。5 年間の増加数が多い順に、中北部（365 人・28.3%）、南部（341 人・27.8%）、北部（331 人・38.0%）、中部（285 人・25.8%）、東部（204 人・44.1%）、西部（185 人・38.5%）、北東部（31 人・5.2%）、である。



(3) 小学校区

令和 6 年（2024 年）の外国人人口の小学校区別の割合は、以下のとおりである。

外国人人口割合が高い小学校区			
校区名	総人口	外国人人口	外国人割合
桜井谷	10,925	585	5.4
豊島西	7,516	304	4.0
庄内さくら	22,252	722	3.2
東豊中	7,874	248	3.1
螢池	10,123	299	3.0

外国人人口割合が低い小学校区			
校区名	総人口	外国人人口	外国人割合
南丘	10,480	84	0.8
西丘	8,204	69	0.8
新田南	9,047	99	1.1
桜井谷東	14,855	165	1.1
新田	11,515	130	1.1

小学校区別 令和 6 年（2024 年）外国人人口割合

